

令和7年度

大阪大学

一般選抜（前期日程）

解答例又は出題の意図

数学（文系・理系）

数学 A（文系数学）

- 1 平面ベクトルに関する問題である。ベクトルの内積などの基本事項の理解に加え、与えられた条件を数学的に正確に表現し、計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 2 数列に関する問題である。与えられた漸化式を利用して様々な等式の成立を正確に示す論証力が要求されている。
- 3 放物線と直線で囲まれた部分の面積に関する問題である。図形の面積を積分を用いて表現し、その最大値を求める能力が要求されている。

数学B（理系数学）

- 1 平面ベクトルに関する問題である。ベクトルの内積などの基本事項の理解に加え、与えられた条件を数学的に正確に表現し、計算を着実に実行する能力が要求されている。
- 2 3次関数に関する問題である。3次関数の導関数とグラフについての基本事項を用いて的確に論証する能力が求められている。
- 3 空間図形に関する問題である。与えられた条件を適切に表現し、その条件の下での最大値と最小値を、正確に求める能力が要求されている。
- 4 定積分で表された関数に関する問題である。三角関数や積分の性質を用いて、与えられた積分を変形する計算力、および不等式を用いて極限を求める論証力が要求されている。
- 5 確率と数列に関する問題である。確率についての基本的な性質を用いて漸化式を導く論証力、および一般項を求める能力が要求されている。